

## 彙報

(二〇一九年)

四月二七日 研究室ガイダンス

六月二九日 三重大学日本語学文学会(学会発表小島秋良・

坂堅太)

七月一三日 四年生研究発表会

九月七日 三年生研究発表会

十一月一六日 修論卒論中間発表会

(二〇二〇年)

二月一三日 卒業論文口述試験

三月二五日に学位授与式の予定ながら新型コロナウイルス感

染症予防のため中止

(二〇一九年度卒業論文題目)

安藤 萌 『枕草子』における定子のふるまいについて

于 揚 横光利一「春は馬車に乗って」における断絶され

た愛情

榎並 逸美 安岡章太郎「サアカスの馬」論

小河 梓 自己実現を模索する女性―中里恒子「乗合馬車」

論―

奥田 萌香 『平家物語』の乳母について―養君との関係を中

心に―

葛西 亮太 高井有一『この国の空』論―戦争小説としての位

置づけ―

勝田 大雅 伊坂幸太郎「首折り男の周辺」論

木全 健斗 三島由紀夫『女神』論―寓意されたものについて―

柴田 悠帆 『仙境異聞』にみる平田篤胤の怪異観

平良里香子 山東京伝『江戸生艶気権焼』の研究―洒落本との

関係を中心に―

竹内ひかる 『落窪物語』における笑いについて―復讐譚を中

心に―

中根麻理菜 三島由紀夫『午後の曳航』論

藤元紗弥香 『伊勢物語』における六十五段の位置付けについて

水野 真綾 フィクションにおける美濃方言

(二〇一九年度修士論文題目)

西村 佳朗 倉田悠子研究

(教員異動)

二〇二〇年三月三十一日付で坂堅太先生が退職なさいました。

就実大学人文科学部表現文化学科講師として着任なさいました。

四月一日付で開信介先生が特任講師として着任なさいました。